

レポート

第53回カロリメトリー会議報告

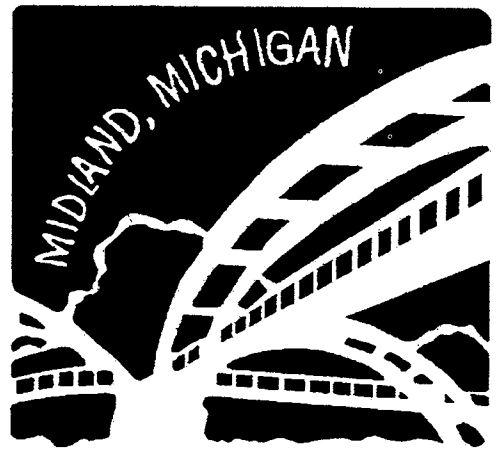
第53回カロリメトリー会議が、1998年8月9日より14日まで、米国ミシガン州ミッドランドのAshman Court Hotelで開催された。参加者85名であり、出席者の国籍は10ヶ国にわたっている。国別内訳は、米国65名、英国7名、カナダ4名、日本3名とフランス、ドイツ、ロシア、ブラジル、中国、韓国から各1名であった。日本からの参加者は阿竹 徹、木村隆良、川路 均であった。近年定常的に複数の日本人が参加しており、また阿竹教授がBoard of Directorsの一員としてModulated Calorimetryのセッションを企画運営するなど、日本の役割が高まっているのを感じた。本年度用意されたシンポジウムは以下のとおりであった。

- 1) Process Development and Hazard Calorimetry
- 2) Thermodynamics of Fluid Mixtures
- 3) Modulated Calorimetry
- 4) Materials Characterization
- 5) Food Calorimetry
- 6) Calorimetry of Pharmaceuticals
- 7) Biocalorimetry
- 8) Bioreversibility
- 9) In Memory of Ken Pitzer
- 10) General

The Huffman Memorial Awardは溶液カロリメトリーの研究で顕著な業績をあげられたDuke大学のEdward M. Arnett教授が受賞された。また今年亡くなられたK. S. Pitzer教授を偲んで、Edgar F. Westrum, Jr.教授をはじめとする錚々たる面々が追悼講演され、Pitzer教授の物理化学への寄与の大きさを改めて感じさせられた。会議の中心となるシンポジウムは、発表数88件の発表を3会場で4日間かけて行われ、活発に議論されていた。分野的には生物・食品関係、溶液関係およびプロセス開発関係の発表が大きな部分を占めている。ミッドランドは巨大化学企業Dow Chemical Companyのお膝下であり、またカロリメトリー会議の会長で今回のProgram ChairであるT. C. Hofelich博士が同社の研究員であることから、最終日の14日にはサララップ製造部門およびThermal Laboratoryへの見学会も行われた。

著者が本会議に出席するのは初めてであったが、十分な

時間的余裕をもって運営されており、あらゆる場面で議論ができるのは非常にすばらしかった。研究を進展させるためにはこのような時間が重要であると感じさせられた。しかし、話に聞くと熱力学の基礎分野に限定されているとはいえ、参加人数が年々減少傾向にあるとのこと。参加人数が日本熱測定討論会の半数以下で、また材料関係の発表が少なかったのは、参加者の一人としては少し残念ではあった。



CALCON '98

Ashman Court Hotel
Midland, Michigan

9-14 August 1998

図-1 CALCON '98 ロゴ



写真-1 会場のすぐ近くにある tridge (橋が三方にかかっているため bridge に代わってこう呼ばれる。会議のロゴにも使われた。)

来年1999年は次期会長の J. T. Sipowska が Program Chair となり、R. R. Reams の Local Arrangement Chair のもと、フロリダ州の Tallahassee で8月15日から20日に開催される。Pre-resistration は12月中、Abstracts と Registration の締切は3月31日となっている。計画されている Symposium と Chair は以下の通りである。

- 1) Julian Sturtevant Biothermodynamics Symposium (D. P. Remeta & M. T. Henzl)
- 2) Calorimetry and Thermodynamics in Materials and Surface (R. D. Weir & T. Atake)
- 3) Thermodynamics of Fluids and Fluid Mixtures (J. B.

Ott)

- 4) Industrial Applications (K. C. Thompson)
- 5) General Papers (J. T. Sipowska)

詳細は次のホームページを参照されたい。

<http://www.rmc.ca/calcon99>

なお、2000年のカロリメトリー会議はカナダの Halifax で 16th IUPAC Conference on Chemical Thermodynamics と同時開催されることに決定された。こちらの詳細は <http://IS.DAL.CA/~ICCT> を見られたい。

(東京工業大学 川路 均)

【国際会議のお知らせ】

CALCON '99

54th Annual Calorimetry Conference

Doubletree Hotel, Tallahassee, Florida,
August 15-20, 1999

contact: Prof. Jadwiga (Dottie) T. Sipowska
Program Chair of Calcon '99

Department of Chemistry
University of Michigan-Flint
Flint, MI 48502, U.S.A.
Phone. 810-762-3094
Fax. 810-766-6693
E-mail: dotie@umich.edu

<http://www.rmc.ca/calcon99>